

資料 1 渋谷区におけるデジタル地域通貨の事例

渋谷区デジタル通貨事業

お金で買えるしあわせも。お金で買えないしあわせも。
あなたの渋谷区ライフをもっとゆたかに。



Point

- 2つのアプリが相互に補完しあい相乗効果が生まれる。
- 地域の産業やコミュニティ活性化を支援につなげる。
- マイナンバーカードを使った区民認証により区民限定のキャンペーンの実施が可能に。

資料 2 デジタル地域通貨導入のメリット

① デジタル商品券発行のプラットフォームに（産業振興課）

⇒プラットフォーム委託料を支払わずに自前で給付可能に

② ふるさと納税の返礼品に（企画課）

⇒69億円の財源流出が起きているふるさと納税の対策をしながら地域・商店街振興が実現できる（渋谷区に事例あり）

③ 地域コミュニティ支援施策と連携できる（地域振興課）

⇒町会自治会活動・消防団・地域活動のインセンティブにもなり担い手不足減少にも一役（例：渋谷区 八千ポ）

④ キャッシュレス給付が可能に（生活福祉調整課）

⇒国の給付事業の決済手段にできる・スピーディな給付につながる

資料3 既存の港区のアプリについて



みなと障害者支援
アプリ

Minato City

入手



ちいばすナビ

MediaMagic Co.,Ltd.

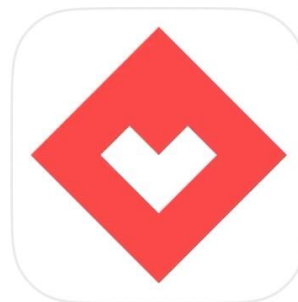
入手



港区防災アプリ

Minato City

入手



地域コミュニティ
「ピアッツァ」

PIAZZA INC.

入手



MyCityReport

一般社団法人社会基盤情報流通
進捗協議会

入手



東京都港区ごみ分別
アプリ

G-Place Corporation

入手

